

第54回全日本大学駅伝対校選手権大会
関西学連出場大学(出場枠3)選考会

取材要項

－申請フォームに記入される前に、本要項を必ずご一読ください－

大会日程	： 2022年6月19日(日)
大会会場	： たけびしスタジアム京都
取材申請締切	： <u>6月13日(月) 17:00</u> 必着
報道受付時間	： 6月19日(日) 17:00

2022年5月30日

報道取材に関するお願い

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様にご支障なく取材していただくために、下記の要項にて取材・報道体制を整えております。申し込みされた場合には、**本取材要項の全ての内容に同意したものとみなします**ので、予めご了承ください。なお、取材に関しましてはスポーツ報道を目的としている場合に限りさせていただきます。また、大会運営及び競技進行に支障のないよう、競技役員のご指示には必ず従ってください。指示に従っていただけず支障となるような行為があったと判断した場合は退場していただく場合もございます。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策の観点から、以下の事項をご確認ください。

- ①開催一週間前から体調管理と検温を行い、弊連盟HPに掲載している体調管理チェックシートに必要事項を記入してください。
- ②取材人数は原則として**1社2名以内(TV / ENGは1社1クルー以内)**となります。
- ③競技場内では如何なる理由に関わらず、マスクを着用してください。
- ④競技場内では手洗いやアルコール消毒、咳エチケットの実施を心がけてください。
- ⑤大会中、体調に異変を感じた場合は、報道受付にいる競技役員に申し出るようにしてください。
- ⑥大会終了後、新型コロナウイルス感染症と診断された場合は弊連盟に報告して下さい。
- ⑦個人情報、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。ただし、会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に限り、必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

1. 取材申請について

(1) 取材可能団体

原則として、日本新聞協会・日本雑誌協会・日本スポーツニュース協会・日本スポーツプレス協会・日本外国特派員協会の各加盟社・陸上競技専門誌等、スポーツ報道を目的とする報道機関に限ります。フリーのライター、カメラマンの方は委嘱を受けたメディアを通じて申請をするようお願いいたします。なお、メディアの委嘱を受けていないフリーのライター、カメラマンの方は一般入場者と同様の扱いとなります。

※各大学の選手やマネージャーについては申請は不要ですが、各大学指定のジャージを着用するようにしてください。選手の保護者の方につきましては、当日に受付にて撮影許可を得るようにしてください。

(研究撮影を希望される大学は別途申請が必要になります。事前に弊連盟事務局までお問い合わせください。)

(2) 申し込み方法

取材申請フォーム(報道用) (Googleフォーム) による**事前申請方式**となります。

6月13日(月) 17:00までに、オンラインフォームにご回答ください。

また、一回目の申請後変更がある方は、同一の**フォーム**にて再度申請を行ってください。

※〆切後や当日の申請は原則として受け付けません。期日までの申請にご協力ください。

(3)申し込みから大会当日まで

取材可否についてはメールにて返信いたします。取材当日に受付にてメールの受信画面、又は、返信メールを印刷したものをご提示ください。申請者が同時に入場できない場合、名刺等身分の分かるものを受付にてご提示ください。開催一週間前から体調管理と検温を行い、弊連盟HPに掲載している体調管理チェックシートに必要事項を記入してください。入場の際に必要なになります。

※申請された機関名の実在を確認できない場合、取材をお断りさせていただきます。

2. 取材について

(1) 取材当日の受付

受付は、報道受付(たけびしスタジアム京都・正面玄関前)にて行います。

各日受付時に、返信メールの画面もしくは返信メールを印刷したものと名刺1枚、体調管理チェックシートをご提示ください。記帳の上、ご入場いただきます。

(2) 報道ID・ビブスの受け渡し

受付時に、報道・報道ビブスをお渡しいたします。写真・映像の撮影は、ビブス着用者のみ可能ですので、取材活動中は必ず着用してください。

INフィールド対応のビブスは、枚数に限りがあるためこれまでの実績を考慮し本連盟にて事前に割り振りを行います。1社に1枚割り当てることができない可能性がございますので、あらかじめご承知おきください。

(3) 取材エリアについて

写真撮影は競技運営の妨げとならないように注意してください。なお、報道機関の人数によっては写真撮影を制限・変更させていただく可能性があります。ご了承ください。

※本要項に記載されています取材可能エリア図を必ずご確認ください。

(4) 記者席について

本大会ではスタンドに記者席を設置いたしておりません。

(5) 記者の皆様へ

- ① **記者として申請された方は、いかなるエリアにおいてもカメラ撮影はお断りしております。カメラ撮影を兼任される場合は、必ず事前に申請してください。**
- ② 本大会において、入賞者を対象とした記者会見は予定しておりません。
- ③ 取材・撮影は弊連盟の各競技会の主催・共催・後援・中継局のカメラを優先させていただきます。

(6) スチールカメラの皆様へ

- ① 他の大会において、インフィールドでの撮影時に走行選手との衝突事故が発生しております。トラックの横断の際は、十分ご注意ください。
- ② インフィールドでの撮影において、三脚の使用は禁止です。手持ちまたは一脚を使用し、低い位置からの撮影をお願いいたします。
- ③ フラッシュを用いた撮影は、ご遠慮ください。
- ④ 競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。
※撮影可能エリア図を必ずご確認ください。
- ⑤ 取材・撮影は弊連盟の各競技会の主催・共催・後援・中継局のカメラを優先させていただきます。

(7) TV/ENGの皆様へ

- ① インフィールドでの取材・インタビューはできません。
- ② インフィールドでの撮影において、三脚の使用は禁止です。手持ちまたは一脚を使用し、低い位置からの撮影をお願いいたします。
- ③ 取材映像の使用につきましては、スポーツ・ニュース報道に限らせていただきます。
- ④ 競技運営上、撮影エリアを制限・変更する場合があります。許可されたエリアであっても、競技役員の指示には必ず従ってください。
※撮影可能エリア図を必ずご確認ください。
- ⑤ 取材・撮影は弊連盟の各競技会の主催・共催・後援・中継局のカメラを優先させていただきます。



赤斜線の区域での
取材撮影は禁止

3. 使用ハッシュタグについて

秩父宮賜杯第53回全日本大学駅伝対校選手権大会関西学連出場大学(出場枠3)選考会では下記のハッシュタグを設定しています。ソーシャルメディアの使用上の注意を遵守の上、ご活用ください。

大会ハッシュタグ	#大学駅伝_2022関西
関西学連ハッシュタグ	#疾駆な関西
公式Twitter	@inficaak
公式Instagram	@icaak_1921

4. その他

- ① ドローンの使用は本大会では認めておりませんのでご了承ください。
- ② スタート直前の撮影は不正出発の原因になりますのでご遠慮ください。
- ③ E-mail 等での競技結果の送付をご希望の方は、受付の際にお知らせください。
- ④ 大会本部・記録センター等、大会運営に関するエリアへの立ち入りはできません。
ご不明な点がございましたら、報道受付までお越しくください。
- ⑤ 大会本部前は通行禁止となっております。
- ⑥ 上記の内容につきましては、大会運営上の都合により大会当日も含め変更する場合がございます。予めご了承ください。なお、その際は競技役員の指示に従ってください。
- ⑦ 本取材申請にて取得した個人情報は、本大会の取材に関する業務にのみ使用します。
- ⑧ 本大会では記者室での軽食の配布は行いません。軽食等は各自でご用意下さい。
- ⑨ その他、本大会に関するお問い合わせは、以下の連絡先をお願いいたします。
- ⑩ **コロナ対策ガイドラインや申し合わせ事項等の大会資料も必ず全てご確認ください。**

<大会に関するお問い合わせ先>

【大会前】

関西学生陸上競技連盟 事務局 〒553-0003

大阪市福島区福島4丁目6番2号 アメニティ福島205号

TEL:06-6442-8770 FAX:06-6442-8771

Eメール: inficaak@gmail.com

【大会期間中】

報道受付（たけびしスタジアム京都・正面玄関前）

【取材申請フォーム】

@たけびしスタジアム京都

<https://forms.gle/R4n5mL9QhjQ4R6zW6>



種別	報道 I D	ビブス	備考
記者	有	無	原則各社 2 名まで
スチール	無	白ビブス	
	無	緑ビブス	競技運営の危機管理上、 INの撮影は1社1枚まで ※枚数に限りがあるため、 お渡しできない場合もございます。
TV / ENG	無	黄ビブス	原則各社 ENG 1 台 ※小型のビデオカメラも 1台とみなす。
OFFICIAL	黄腕章 (パブリシティ) 赤腕章 (委託カメラマン)	なし	《対象》 関西学連パブリシティ 関西学連委託カメラマン
大学関係者 学生新聞 研究撮影	無	ピンクビブス	